

集中コントローラSC-SL4-A, SC-SL4-B 据付説明書

PJZ012D144
202204

この据付説明書は、集中コントローラ関連の据付方法・注意事項を記載しております。室内ユニット・室外ユニット・他に付属の説明書と合わせてご覧ください。正しく工事にいただくために、工事前に、必ずこの説明書をよくお読みください。

お知らせ

取扱説明書は、下記のURLからダウンロードできます。
https://www.mhi-mth.co.jp/manual/index.php?action=manual&category=center_console



安全上のご注意

- 工事前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく据付工事をしてください。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
 - △警告 誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が大きいもの。
 - △注意 誤った取り扱いをしたときに、傷害を負う可能性、または物的損害の可能性のあるもの。
- 状況によっては重大な結果に結びつく可能性があるもの。
- 本文中に使われる「絵表示」の意味は次の通りです。
- ⊘ 絶対にしないでください。 ⚠ 必ず指示どおりに行ってください。
- お使いになる方は、この説明書をいつでも見られるところに大切に保管してください。移設・修理の場合、工事される方にお渡しください。また、お使いになる方が代わる場合、新しくお使いになる方にお渡しください。

警告

- 据付は、お買上げの販売店または専門業者に依頼する。ご自分で据付工事をされ不備があると、感電、火災、故障の原因になります。
- 据付工事は、この据付説明書に従って確実に進行。据付に不備があると感電、火災、故障の原因になります。
- 据付工事部品は必ず付属品および指定部品を使用する。当社指定の部品を使用しないと、落下、火災、感電の原因になります。
- 据付は、重量に十分耐える所に確実に進行。強度が不足している場合は、本機の落下などにより、ケガの原因になります。
- 電気工事は電気工事士の資格のある方が、「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」および据付説明書に従って施工し、必ず専用回路を使用する。電源回路容量不足や施工不備があると感電、火災などの原因になります。
- 据付工事は、必ず電源をしゃ断して進行。感電、故障や動作不良の原因になります。
- 修理・点検に際して「電源ブレーカ」を必ずOFFにする。修理・点検にあたって、電源ブレーカがONのままだと、感電およびケガの原因になります。
- 配線は、所定のケーブルを使用し確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように固定する。接続や固定が不完全な場合は、発熱、火災等の原因になります。
- 病院・通信事業所などに据付ける場合、ノイズに対する備えを行うこと。インバーター機器・自家発電機・高周波医療機器・無線通信機器などの影響により、誤動作や故障の原因になります。集中コントローラ側から医療機器・通信機器への影響により、医療行為の妨げ・映像放送の乱れや雑音の弊害が生じる原因になります。
- 集中コントローラの上ケースを取り外したまま放置しない。水分・ホコリ・虫などが浸入すると、感電・火災・故障の原因になります。
- 改造は絶対にしない。感電、火災、故障の原因になります。

警告

- 特殊環境、可燃性ガスの発生・流入・滞留・漏れのおそれがあるところへ設置しない。油・蒸気・有機溶剤・腐食ガス(アンモニア・硫黄化合物・酸など)の多いところや、酸性やアルカリ性の溶液・特殊なスプレーなどを頻繁に使うところで使用すると、著しい性能の低下・腐食による感電、火災、故障の原因になります。
- 大量の水蒸気が発生するところ・結露するところには設置しない。感電、火災、故障の原因になります。
- 洗濯室など水のかかる所では使用しない。感電、火災、故障の原因になります。
- ぬれた手で操作しない。感電の原因になることがあります。
- 本機を水洗いしない。感電、火災、故障の原因になります。
- 本製品は、安全に責任を負う人の監視又は指示がない限り、補助を必要とする人(子供を含む)が単独で機器を用いることを意図していません。子供が本製品で遊ぶことがないようにしてください。電源コードが破損した場合、コードの交換は危険を防止するために、製造業者若しくはその代理店又は同等の有資格者以外は行わないでください。
- 清掃及びメンテナンスは、監督なしに子供が行わない。

注意

- D種接地工事を確実に進行。アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アース(接地)が不完全な場合は、故障や漏電のとき感電や火災の原因になることがあります。
- 電源には必ず漏電遮断器を取付ける。漏電遮断器が取付けられていないと感電の原因になることがあります。
- 集中コントローラを下記場所に設置しない。
 - (1) 集中コントローラの変形・誤動作・故障の原因になる場合があります。
 - ・直射日光のあたる場所。
 - ・周囲温度が0℃以下、40℃以上になる場所。
 - ・取付面に凹凸のある場所。
 - ・取付部が強度を有しない場所。
 - (2) 集中コントローラ内部部品へ水分が付着し、画面表示不良の原因になります。
 - ・集中コントローラが結露する湿度の高い場所。
 - ・水がかかる場所。
- 一次配線と二次配線は必ず強化絶縁する。配線を5mm以上離すか、保護チューブを配線に追加してください。
- 端子接続前及び本製品に触る前に静電気除去を確実に進行。静電気防止用リストバンドを使用するか機器背面の金属部等に触れて、静電気を身体から除去してから、端子接続を行ってください。静電気除去が不完全な場合は、故障の原因になることがあります。

1 適用機種

スーパーリンク対応全機種

2 付属品

(次の付属品を確かめてください)

本ユニットには次の部品が入っています。据え付け前に確認してください。

本体	1セット
十字穴付き なべ小ねじ	(M4) 盤取り付け用4本(10mm) 壁取り付け用4本(40mm)
十字穴付き なべ小ねじ	(M3) 本体取り付け用4本(8mm)

・SC-SL4-Bに付属

CD-ROM(課金データ集計ソフトウェア)	1枚
-----------------------	----

取扱説明書(CD-ROM)	1枚
据付説明書(本紙)	1枚
取付用金具(表)	1個
取付用金具(裏)	1個
丸形圧着端子	大2個、小6個

USBメモリ	1個
--------	----

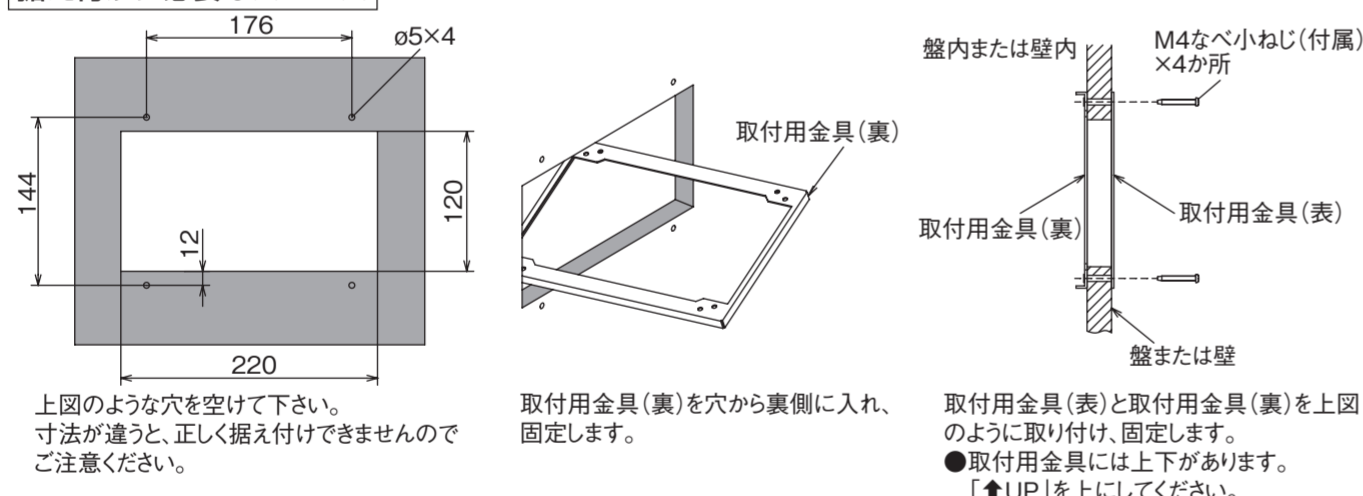
3 据え付け工事

感電の恐れがあります。必ず電源を切って作業してください。電気配線に無理な力が加わらない様に、配置又は保護してください。

据え付け場所

本体の取り付けには「盤取り付け」または「壁埋め込み」の2種類があります。いずれの取り付けでも電磁波の影響を受けたり、水、ホコリなどのかからない屋内に設置してください。本製品の使用温度範囲は0℃以上40℃以下です。周囲温度が使用温度範囲内となる場所に設置してください。もし、使用温度範囲を超える場合には、必ず冷却ファンを取り付ける等の対策を行ってください。使用温度範囲を超えて使用されますと動作不良の要因となりますのでご注意ください。

据え付けに必要なスペース



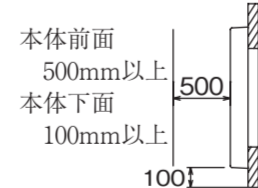
(1) 盤取り付けの場合

高さ300mm×幅400mm×奥行き120mm以上の盤をご使用ください。
 推奨品例：日東工業(株)製 RA12-43, CH12-43
 感電防止の為、必ず鍵のかかる制御盤に取り付けてください。
 付属の取付用金具をご使用ください。
 保温材や断熱材を使用されると熱がこもり、本体の動作に影響することがありますので使用しないでください。

ご注意

同一制御盤中に周囲温度を上昇させる要因となる機器を設置しないでください。又、複数のコントローラを同一の制御盤に取り付けしないでください。熱がこもり動作不良の要因となります。やむを得ず同一制御盤に取り付ける場合は、冷却ファンを取り付ける等、制御盤内の温度を40℃以下に保つ対策を行ってください。

(サービスペース)

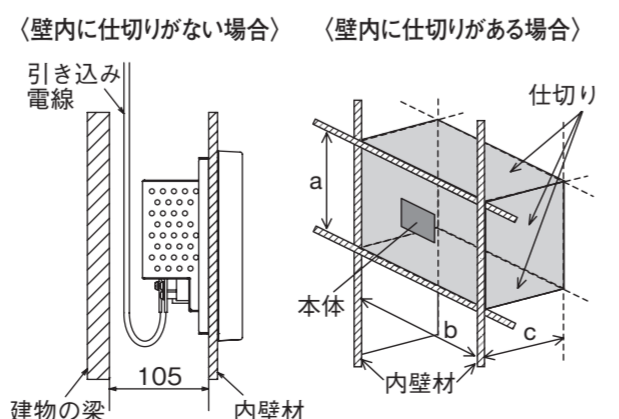


(2) 壁埋め込みの場合

付属の取付用金具をご使用ください。壁内のスペースは十分確保されていることをご確認ください。壁内に仕切られている場合のスペースの目安としては0.08㎡以上(下表参照)、または上下左右の仕切りが無ければ奥行き105mm以上を確保してください。十分なスペースが確保できない場合、壁内の温度が40℃を超える場合、または壁材の厚さが20mm以上ある場合は盤取り付けとしてください。

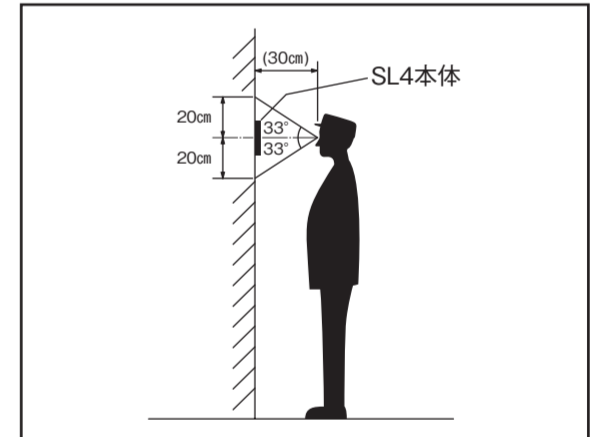
	a(高さ)(mm)	b(幅)(mm)	c(奥行き)(mm)	スペース(㎡)
例1	900	800	110	0.08
例2	1800	400	110	0.08
例3	1000	400	200	0.08
最小寸法	600以上	400以上	110以上	

複数のコントローラを設置する場合は横に並べて取付けてください。



据え付け位置

本体は、よくご利用になる方の目の高さ画面の中心かくるように据え付けてください。推奨据え付け位置は画面の中心が目の高さから+33°、-33°以内の位置です。(目安は、目の高さ+20cm、-20cmの位置です)



取り付け方法

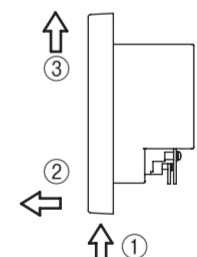
- 上ケースを開けます
 - +ドライバーでネジを2箇所外してください。(なくさないようにしてください)
 - ③ 少し手前に引いて上側に押せばつめが外れます。

ご注意

上向き及び斜面には取り付けないでください。

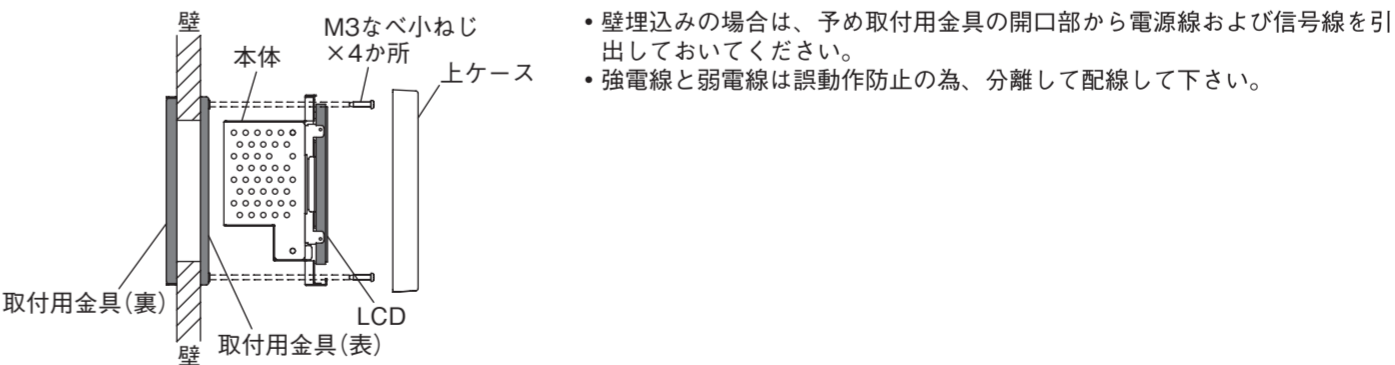


- 予め信号線及び電源線を埋め込んでおいてください。
- 端子台に配線を接続してください。
- 電源電圧を確認し100Vまたは200Vを正しく接続してください。

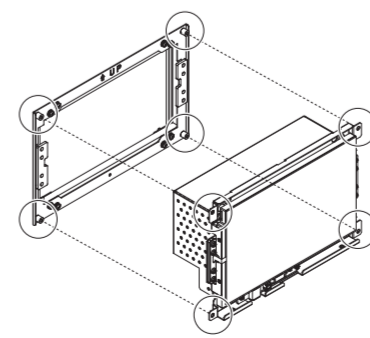


(2) 据え付け概要

SL4本体に電源線および信号線を接続します。



SL4本体を開口穴に挿入した後、取付用金具(表)に付属のねじ(M3なべ小ねじ)で固定します。(下図○部参照)



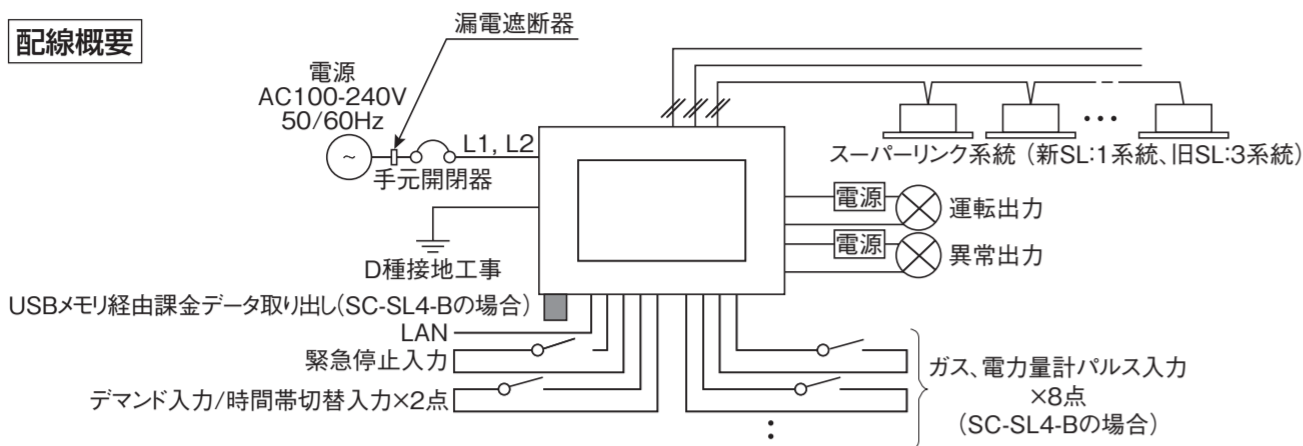
最後に、上ケースをSL4本体に取付けます。(上部で引掛け、下部をねじ2個で固定します。)

電気配線

本体への配線は安全の為全て絶縁スリーブ付きの丸形圧着端子を使用してください。

- D種接地工事は必ず行ってください。アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。
- 電源（手元開閉器）は全ての作業が終わるまで入れないでください。
- 電源は室内機室外機の電源投入後2分以上経過した後に入れてください。
- 図中の本体以外は現地で手配してください。（配線、スイッチ、リレー、電源、ランプ等）
- 容易に電源の入り切りが出来るよう、手元開閉器はSL4本体の近くに設置してください。
- 電源部端子台への配線は、必ず付属の丸形圧着端子(大)を使用してください。
- スーパーリンク端子台への配線は、必ず付属の丸形圧着端子(小)を使用してください。
- 配線時には端子台のカバーを取り外して作業を行ってください。作業終了時に、端子台のカバーを元通りに取り付けてください。誤って感電することを防止するためのカバーです。
- 下記よりも細い電源コードは使用しないでください。
オーディナリーゴムシース付きコード（コード指定 60245 IEC 53）
- 配線を引き出す際には、端子に張力がかからないように、配線を導管で固定もしくはは被覆してください。

配線概要

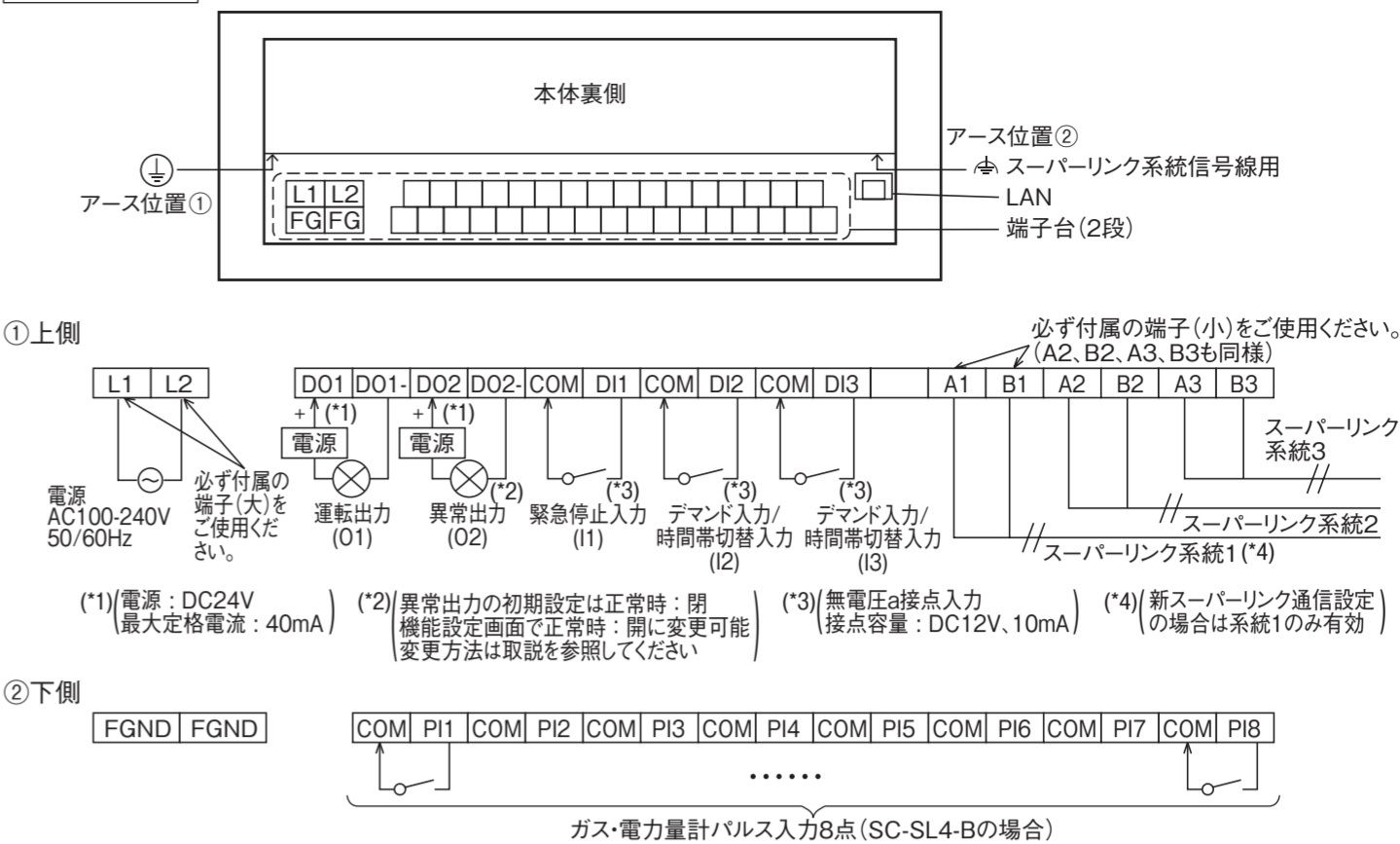


配線仕様

電 源 配 線	1.25mm (60245 IEC 53)
手 元 開 閉 器	10A
スーパーリンク信号線 (注)	0.75mm~1.25mmのシールド線 (MVVS 2芯) 1系統あたり最大1000m (最遠長1000m)
運転出力・異常出力 デマンド入力 課金時間帯切替入力 緊急停止入力用配線 ガス・電力量計器用配線	0.75mm~1.25mm 10mを超える場合はシールド線を使用してください。
ア ー ス 線	0.75mm~6mm

(注) ネットワーク接続室内機・室外機が全て新スーパーリンク対応機の場合、総配線長1500m/系統の配線が可能ですが(最遠長は1000m)。ただし、総配線長1000mを超える場合は配線径を0.75mmとしてください。詳しくは代理店または販売店に確認してください。
本集中コントローラを使用する場合は、スーパーリンク信号線をシールド線にしてください。シールド線は両端をアースしてください。
(本体側のアースは「システム配線」のアース位置②に配線してください)

システム配線



ご注意

電源線は他の端子台に接続しないでください。間違えて接続すると電気部品の破損、焼損を招き非常に危険です。電源を入れる前にもう一度配線のチェックをしてください。

ご注意

接続する計量器は以下の仕様を満足するものをご使用ください。
 ・パルス発信器付計量器であるもの
 ・パルス幅が80ms以上あるもの
 本装置による空調料金計算は、計量法によるものではありません。計量器容量選定については、技術資料を参照してください。

ご注意

- ・デマンド入力は2点です。3レベル設定の場合は、代理店または販売店にお問い合わせください。
- ・SC-SL4-Bは課金時間帯切替を市販タイマーによる外部入力で行えます。これにより曜日毎に課金時間帯を変更することができます。
- ・市販タイマーは現地手配となりますのでご注意ください。
- ・電源を入れる前にもう一度配線のチェックをしてください。
- ・時間帯切替入力を1点使用する場合、デマンド入力は1レベル設定となります。

お知らせ

新旧スーパーリンク (SL) の設定は、本体の画面で行ってください。(取扱説明書参照)
 接続ネットワークが旧スーパーリンクの場合は切換えが必要です。実際の接続ネットワークが新スーパーリンクか旧スーパーリンクかについては接続室内機や室外機等の形式によります。代理店または販売店に確認してください。
 新スーパーリンク通信設定とした場合は1系統最大128台の接続となります。必ずスーパーリンク系統1に配線接続してください。スーパーリンク系統2、3に接続しても認識しませんのでご注意ください。

電源スイッチ

本体下部に電源スイッチがあります。据付け完了時、本スイッチがONになっていることを確認してください。本スイッチがONになっていないと起動しませんのでご注意ください。
(工場出荷時、電源スイッチはONになっています。)

お願い

本体画面の保護シートはお客様に引き渡される際にはがしてください。
 上ケースを取り付ける前にはがしてください。



電源スイッチ

- ・誤配線がないことをご確認の上で電源を入れても画面が表示されない場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。又、本製品は全て専用部品で構成されており、現地での部品交換はできません。本説明書記載以外の分解は行わないでください。
- ・メンテナンスユーザーは、本機をメンテナンスする販売店または専門業者を想定しています。通常の管理者用IDでログインした場合は、メンテナンスメニューを操作することはできません。詳細は、本体取扱説明書をご参照ください。
- ・メンテナンスユーザーの「ID」と「パスワード」は管理者以外の方には開示しないようにしてください。
工場出荷時：ID (MHI)、パスワード (123456)
「ID」と「パスワード」は変更可能です。本体取扱説明書の「メンテナンスユーザー設定」をご参照下さい。